

# こころる便り

第289号  
令和6年4月

〒679-1434  
兵庫県たつの市新宮町大屋六六八十二  
株式会社新宮運送グループ  
代表/木南 一志  
kinnami@singus.co.jp  
電話0791-75-1212



新宮運送ホームページ

## 風見鶏

新しい年度が始まり、いよいよ2024年問題の本番となりました。長時間労働の弊害を減らして、より多い収入を得ることのできる機会を与えることについては諸手を挙げて賛成ですが、この仕事が好きで取り組んでいる人の心まで時間管理することで奪い取るようなことには喜ぶわけにはいきません。

仕事を大好きになることで、人間は磨かれていきます。しかも、その仕事を通じて世の中を良くしていけると実感できているとするなら、大いに笑顔で仕事ができるようになります。製造装置産業の時間管理と、サービスを工夫しながらの仕事と同じように扱うのは、右手と左手が同じで足ではないと言っているようなものです。とはいってももの法治国家ゆえに、法律は守り通していかざるを得ず残念なことです。

時代も大きく変化しています。目に見えるところは波立っていますから、注意することはできますが海底の様子を潜ってみないと見えません。海外との価格差を埋めていくために大幅な賃上げが実施されたり、モノの値段がどんどん上がっていきます。同じようにわが社においても給料を上げていきたいのはやまやまですが、入っても来ないのに上げる一方

では会社が持ちません。どの方向から風が吹いてきて、時代がどちらに流れていこうとしているかを読み解きながら、転覆しないように舵取りをしていかななくてはなりません。

忘れてはならないのは、風見鶏の足元がしつかりと固定されていないことには風を読むことなど出来ないということ。足元とは、先祖と自分、親と子、社員と会社、会社とお客様、仕事と会社、仕事と社員という、切っても切れないご縁のことです。

仕事を通じて自分の人生の布を織り上げていくのだという信念を持ち、自分づくりの道を怠けることなく一歩ずつ歩んでいかななくてはなりません。

人生がダメになったと生きてきた時代や政治、会社やお客様の責任にすることなど出来ないのです。

自分は自分をつくる たった一人の責任者。周りの人を喜ばせながら、歩んでまいりましょう。

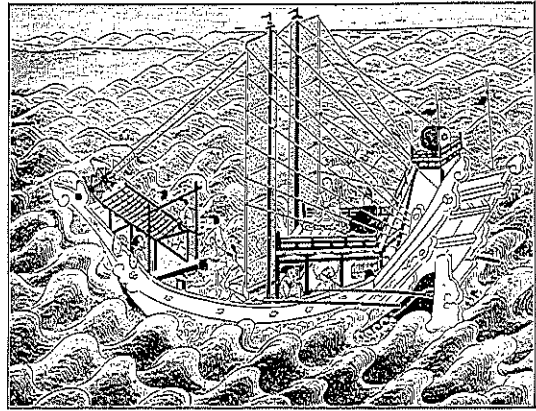
被災地にこころを寄せながら

木南 一志 拝

## 尋常小學國史上巻

### 第十二 弘法大師

桓武天皇より後、数代の間は天下よくをさまり、新しき宗教も傳はりて、世の中いよく開けゆけり。



此の頃空海といふ名高き僧あり。讃岐の人にして、生れつき賢く、神童のほまれありし上に、ますます學問にほげみ、遂に桓武天皇の御代に、唐に渡りて佛教を學び、三年の後かへりて、我が國に眞言宗を傳へたり。空海はことに嵯峨天皇の

學問をひろ

世の利益を

弘法大師の

## 忠孝

空海は學問深く、京都に學校をおこして、貴きと賤しきとの別なく、廣く人々の入學をゆるして、之を教へたり。又詩文をよくし、ことに文字にたくみなりき。かつて朝廷の仰を受けて、應天門の額を書きしに、其の額を門に打ちつけたる後、一つの點を書きおとしたるを知り、額に向つて筆をなげあげて、たくみに其の點をおぎな

ひたりといひ傳へたり。かのいろは歌も空海の作るところなりといはる。又讃岐にて萬農池の堤を築くに當り、たやすく出来上らざりしに、空海その工事を助くるに及びて、人々四方より集り來りて、遂に之を成しとげ、人民はながく其の益を受けたり。かくて空海は世の中の利益をおこしたること多く、上下のうやまひもいよいよ厚くして、後に朝廷より弘法大師といふおくり名をたまはりたり。